

経営比較分析表（平成30年度決算）

兵庫県神戸市 長田北町駐車場

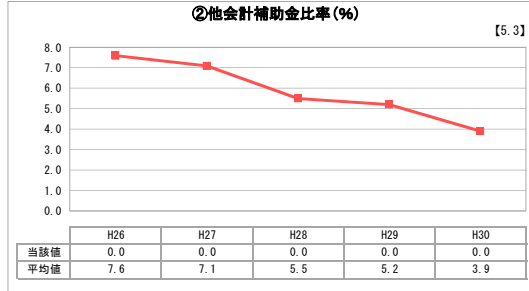
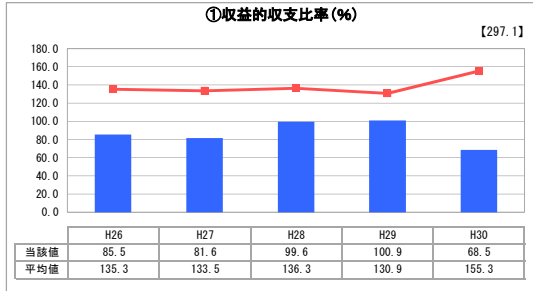
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	25	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
公共施設	無	5,661
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
146	300	代行制

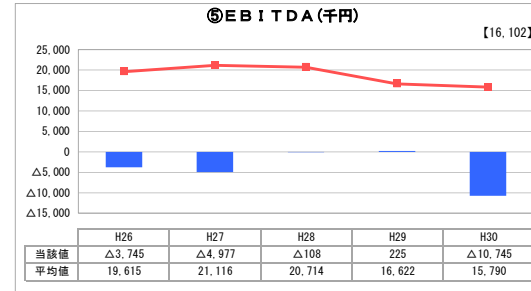
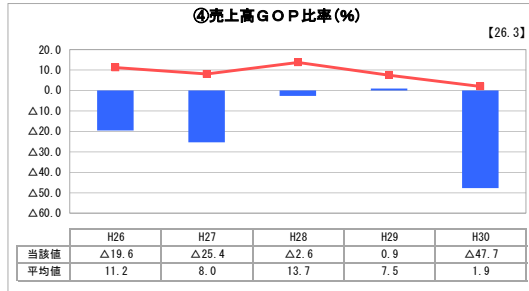
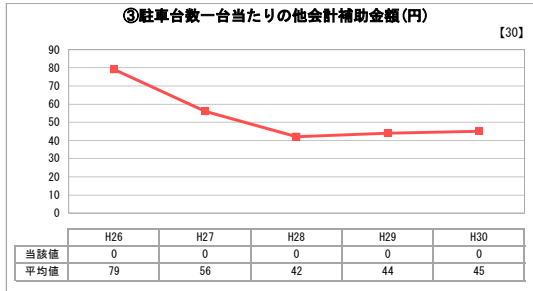
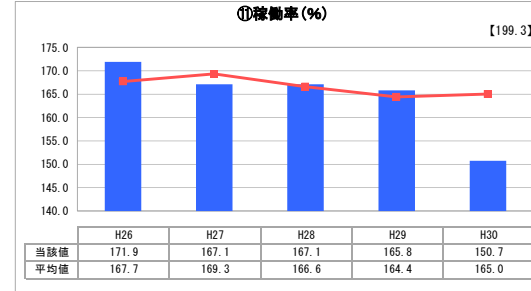
グラフ凡例

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 平成30年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

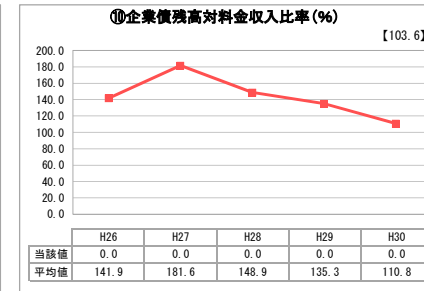


⑦敷地の地価(千円)

0

⑧設備投資見込額(千円)

45,536



分析欄

1. 収益等の状況について
 ①収益的収支比率について、100%を下回る赤字であり、類似施設平均を下回っている。また、④売上高GOP比率や⑤EBITDAは類似施設平均を下回っている。併設の長田区役所以外に集客施設が少なく、大幅な需要増は厳しい。令和元年度からはカーシェアリング事業の開始を予定しており、使用料収入の増加を図るとともにコスト削減等で収益構造の改善に努めていく。

2. 資産等の状況について
 供用開始が平成5年と比較的新しく、⑧設備投資見込額は少ない。⑩企業債残高対料金収入比率は0であり、引き続き必要な設備更新に対する投資を計画的に行っていく。

3. 利用の状況について
 ①稼働率については、類似施設平均を下回っている。需要増は厳しい状況だが、稼働率の向上にも努めていく。

全体総括
 長田区役所への来庁等、短時間利用車が多く、収益増への寄与度が低いことが考えられる。新たな取り組みとしてカーシェアリング事業を開始するなど、引き続き、指定管理者と連携して、収益構造の改善を図っていく。